

広田まゆみ

2011年の約束チェック

約束
1

北海道の未来をつくる子どもたちのために0歳児からの子育て支援、読書活動推進に全力をつくします。

達成状況



- 1) 北海道の生涯学習基本構想について、子どもを中心とすること、など重点を絞ったものになるよう見直しを実現。
- 2) 予算の一律削減のなかで、図書館に関する予算が中央政府の基準以下であることを追及し、必要な予算の確保に努めてきた。
- 3) 学校部活動への外部指導者の配置の強化などについて提言。地域に開かれた学校運営についての抜本的な制度設計が課題。

約束
2

北海道に住むすべての人に「居場所」と「出番」と「絆」のある地域社会づくりをめざします。

達成状況



- 1) 成年後見制度・市民後見人育成について道としての勉強会が各地で開催されるとともに、白石区内で、7回に渡り勉強会を開催。
- 2) 北海道がん対策条例の策定にあたり、全国初で「ピアサポート」（痛みのわかる当事者同士による支援）を明記。民間の力によるが、白石区においてもがん当事者による相談サロンがスタート。

約束
3

北海道の強みを活かす食と農・環境・観光で地域再生にとりくみます。

達成状況



- 1) 域際収支のデータなどを基に知事に対し、道産材を活用した小規模の食品加工等の支援など自立型経済への転換、域内循環について提言。
- 2) 新しいエネルギー政策、新エネ・省エネ促進条例の強化（新規立地、増設は行わない）の提言。

約束
4

「あれもこれも」ではなく、「あれかこれか」をしっかりと議論する開かれた道議会の実現に努めます。

達成状況



1期目から提案している「道庁職員OB・議員の口利き・働きかけの公開条例」については、知事・道庁はもとより、議員の理解も得られない現状にあるが、私 広田まゆみ “個” としての政治活動の情報公開・共有は実践している。